

島根原子力発電所 安全対策等の実施状況をお知らせします 【平成23年11月】

【3号機の安全対策等の実施状況】

島根原子力発電所では、東京電力 福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、1・2号機の緊急安全対策を実施しました。現在、さらなる信頼性向上対策に取り組んでいます。

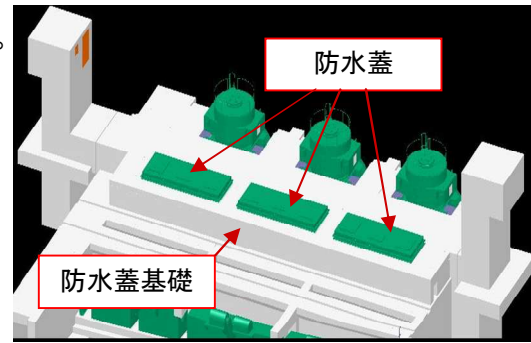
建設中の3号機においても、1・2号機と同様の安全対策を実施することとしており、順調に安全対策工事が進んでいます。

海水系ポンプエリアの浸水防止対策

原子炉補機海水ポンプの浸水を防止するために、防水蓋等^{*}を設置します。
〔1号機 完了、2号機 平成23年度内完了予定、3号機 平成23年内完了予定〕

^{*}1・2号機は防水壁を設置

- 3号機の海水系ポンプエリアでは、現在、防水蓋基礎部分の工事を進めています。



完成イメージ図

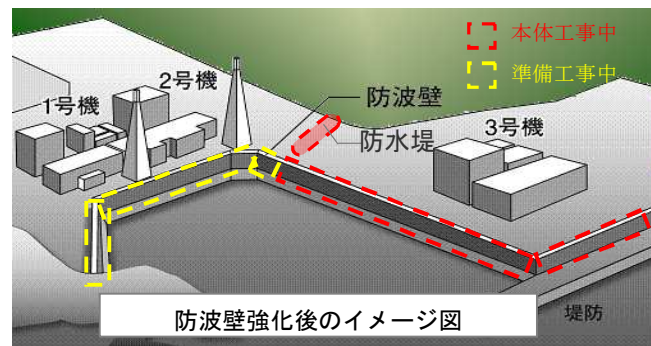


3号機海水系ポンプエリア 防水蓋基礎工事状況

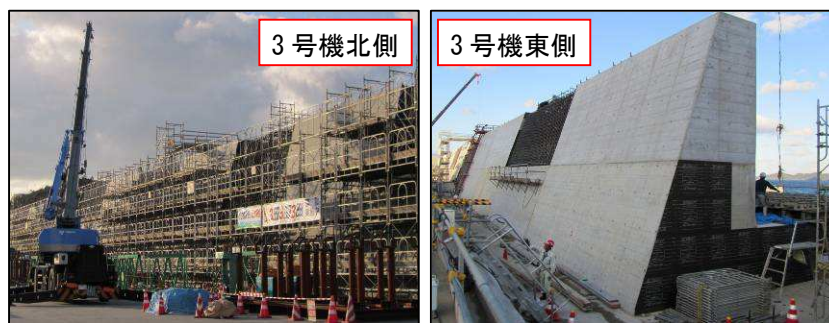
防波壁の強化

さらなる信頼性向上対策として、発電所構内全域を海拔15mの防波壁で囲むこととしています。

〔平成25年内完了予定〕



防波壁強化後のイメージ図



3号機エリアの防波壁工事状況

- 3号機エリアの防波壁工事（部分）は、年内に終了する予定です。
- 先行して工事が終了する3号機エリアの防波壁を効果的に活用するため、海拔15mの防水堤（部分）を年内目途に設置します。

建物の浸水防止対策

建物内の安全上重要な設備を保護するため、防水性を高めた扉への取り替え等を行います。

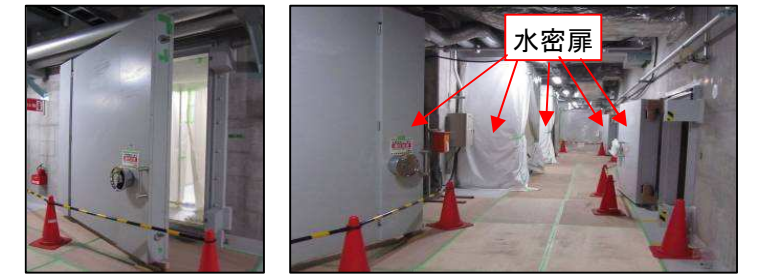
〔1・2号機 平成24年度内完了予定^{*}、3号機 平成23年内完了予定〕

^{*}1・2号機は緊急安全対策として、出入口扉等の防水対策（シール施工等）を実施済

- 3号機では、現在、建物内への浸水を防ぐために、外壁の扉（約30箇所）に浸水防止対策工事を実施しています。



建物外壁への水密扉設置工事状況



更に安全性を高めるため、建物内の扉についても水密扉への取り替え等を行っています。

電気設備（変圧器）への防水壁設置

屋外の電気設備（変圧器）の浸水防止対策として、変圧器設置エリアに海拔15mの防水壁を設置します。

〔2号機 平成24年内完了予定、3号機 平成23年内完了予定^{*}〕

^{*}1号機は海拔15mまでに外部電源の受電に必要な変圧器がないことから対策不要

- 3号機変圧器設置エリアでは、現在、防水壁の本体工事を行っています。

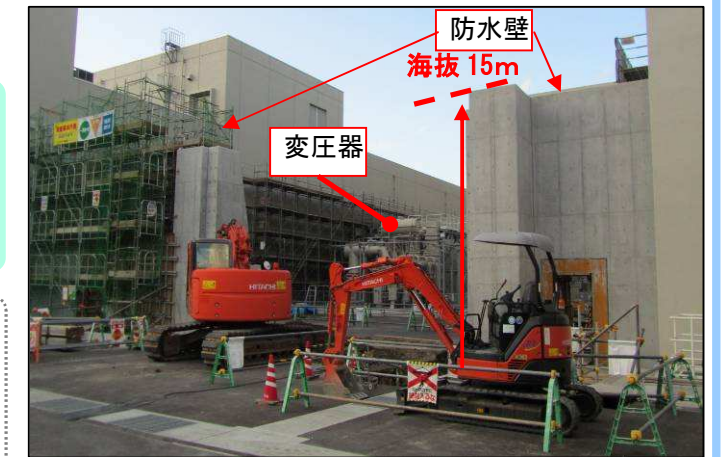
3号機変圧器設置エリアの防水壁

<仕様>

高さ：6.5m（海拔15m）

厚さ：1.0m

材質：鉄筋コンクリート製



変圧器設置エリアへの防水壁設置工事状況

《今後の予定》

引き続き、緊急用発電機設置工事、防波壁の強化工事等を進めてまいります。